

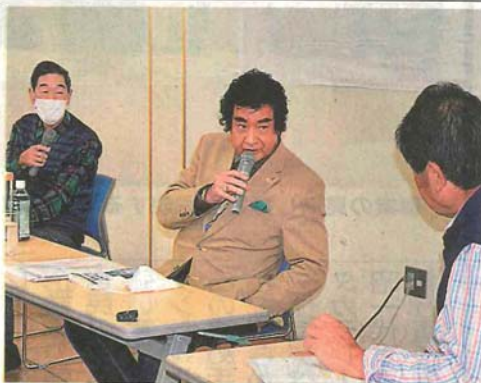
令和4年(2022年)11月18日(金曜日)

「水が全人類の未来」

GW三島 設立30年シンポ

俳優 藤岡さんトーク

設立30年を迎えた三島のNPO法人グラウンドワーク(GW)三島は12日、俳優の藤岡弘、さんを招いた記念シンポジウムを同市



水の大切さを語る藤岡さん(右から2人目) 三島市の三島商工会議所

の三島商工会議所で開いた。藤岡さんは清流がもたらす日本の未来に期待を込め、自然環境を活用した子どもの「人間力」を高める教

育の重要性を訴えた。世界各国を旅する藤岡さんは豊富な水を有する日本がいかに恵まれているかを強調し、「水が全人類の未来。いかに大事に守っていくか、世界中の注目が集まっている」と述べ

た。水温、水質のバランスが求められる水中花のミシマバイカモがGW三島の継続的な活動によって復活し、三島で守られている現状に「日本の未来を感じた。傍観者はいくらでもいる中で、子育て以上の愛情を注げるのは人間力があるからこそ」と話した。

パネル討論で自慢のコーヒーを入れる場面では、1滴ずつ思いを込めてお湯を注ぎながら「おもてなしの和の心を世界が求めている」と語った。未来を切り開く子どもたちに誇りを取り戻す感動を与えるには「自然環境の教育が一番早い」とし、自然豊かな三島に人が集まって発展する好循環を期待した。GW三島は1992年に設立され、源兵衛川の保全をはじめ多彩な自然保護活動が続いている。シンポジウムでは渡辺豊博専務理事も登壇し、30年の軌跡と成果、今後の展望を語った。(三島支局・金野真仁)